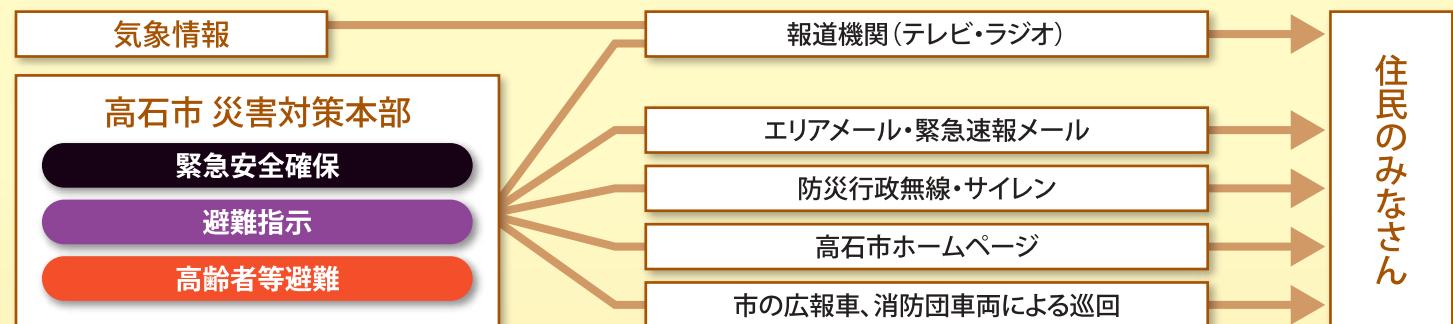


保存版
追補版反映済

情報の伝達経路

市からの避難情報は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。積極的に情報を収集し、早めの避難を心がけましょう。



情報の入手先

高石市	高石市ホームページ・公式LINE https://www.city.takaishi.lg.jp/ 高石市に関する最新情報 報を確認することができます。 ▲ホームページ ▲公式LINE	高石市防災行政無線 テレホンサービス TEL. 050-5536-6954 防災行政無線で放送した内容を電話で確認することができます。 ●放送後24時間で音声は削除されます。 ●通話料は利用者負担となります。
-----	--	--

気象庁	気象庁 防災情報 https://www.jma.go.jp/bosai/ 全国の気象警報・注意報や各種災害情報などの防災情報を閲覧することができます。
大阪府	おおさか防災ネット http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html 気象・地震・津波情報やライフライン情報、災害発生時の被害・避難情報など幅広い防災情報を提供しています。
その他	Yahoo!防災速報アプリ ●緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などをお知らせします。 VACAN Maps https://vacan.com/area/takaishi-city-evacuation/evacuation-center/13 ●避難所の開設状況、混み具合を確認することができます。

テレビによる情報の入手例

- ①NHK総合テレビを表示し、リモコンの「d(データ放送)」ボタンを押してください。
- ②リモコンの矢印で「防災・生活情報」に合わせ、「決定」ボタンを押してください。
- ③お住まいの市町村(テレビに設定している郵便番号で判定)から情報が発信されいれば、「避難情報」「避難所開設情報」ボタンが赤くなるので、選択するとそれぞれの情報が表示されます。※府内のどこの地域にも情報がない場合は、ボタンがグレーになります(選択できません)。



dボタンの位置や形状は
機種によって異なります。

災害用伝言ダイヤル 171

大規模な災害の発生により、被災地への通信がつながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。



高石市 総合防災 マップ

●わが家の防災メモ

わが家の避難先(親類宅・避難所など)	
洪水・内水 のとき	
高潮のとき	
津波のとき	

家族の名前 血液型 会社・学校の電話番号 携帯電話番号

はじめに

近年頻発する豪雨災害や、東日本大震災、熊本地震、大阪府北部地震などの地震・津波災害が全国各地で発生しており、甚大な被害をもたらしています。

このような自然災害に対しては、日ごろからハザードマップを活用して避難について考えておくことで、いざというときに慌てずに行動することができます。

避難とは、難を避けることであり、避難所に行くことだけではありません。災害発生のおそれが高まった場合に、市からは様々な情報を発信します。その情報を活用し、適切な避難行動を取っていただきますようお願いいたします。

市民の皆さまの防災意識をさらに高めていただくこと、災害に対する正しい知識を身につけていただくこと、自助の意識や共助の精神を一人一人が持っていたらしく、そして、日頃から災害に備える取り組みを行っていただくために、「高石市総合防災マップ」をご活用ください。

防災マップの使い方

ステップ1

自宅や仕事場、学校など普段生活している場所を防災マップで確認し、災害の危険性がある場所を確認しましょう。



ステップ2

万が一に備え、避難先を確認しましょう。

- 最寄りの避難先（指定緊急避難場所）を確認しておきましょう。
- 身近なところの少しでも安全な場所を確認しておきましょう。

ステップ3

避難ルートを考えてみましょう。

- 危険の少ない安全なルートを考え、実際に歩いてみましょう。
- 隣近所や地域で、避難先や避難ルートをチェックしましょう。

ステップ4

安全・確実に避難する方法を理解しておきましょう。

- この防災マップをよく読み、安全かつ確実に避難する方法を身につけましょう。
- 避難の際にはみんなで声を掛け合い、地域で助け合いましょう。

目次

● 市の地勢について P3・4

● 洪水+内水ハザードマップ P5～8

● 洪水ハザードマップ P9・10

● 高潮ハザードマップ P11～16

● 台風発生時にとるべき行動 P17・18

● 風水害について P19・20

● 津波ハザードマップ P21～24

● 地震・津波発生時にとるべき行動 P25・26

● 地震について P27・28

● 災害発生のメカニズム P29・30

● 自宅における備え P31・32

● 地域での備え P33・34

● 市の災害対策 P35・36

● 避難施設一覧 P37・38

高石市で起こり得る災害

洪水（外水氾濫）

洪水（外水氾濫）とは、川の堤防が壊れたり、堤防から水があふれだすことで起る災害です。

内水氾濫

内水氾濫とは、降った雨が水路や下水道（雨水）から排水しきれなくなることで起る災害です。

高潮

高潮とは、台風や発達した低気圧によって、海岸付近で海面が異常に高くなることです。

津波

津波とは、地震で海底が動くことにより、海面が変動し大きな波となって押し寄せてくることです。

市では、台風や大雨によって発生する風水害（洪水（外水氾濫）・内水氾濫・高潮）、地震によって発生する津波が想定されています。自分の家などでどのような災害が想定されるか、各災害の詳細をご確認ください。

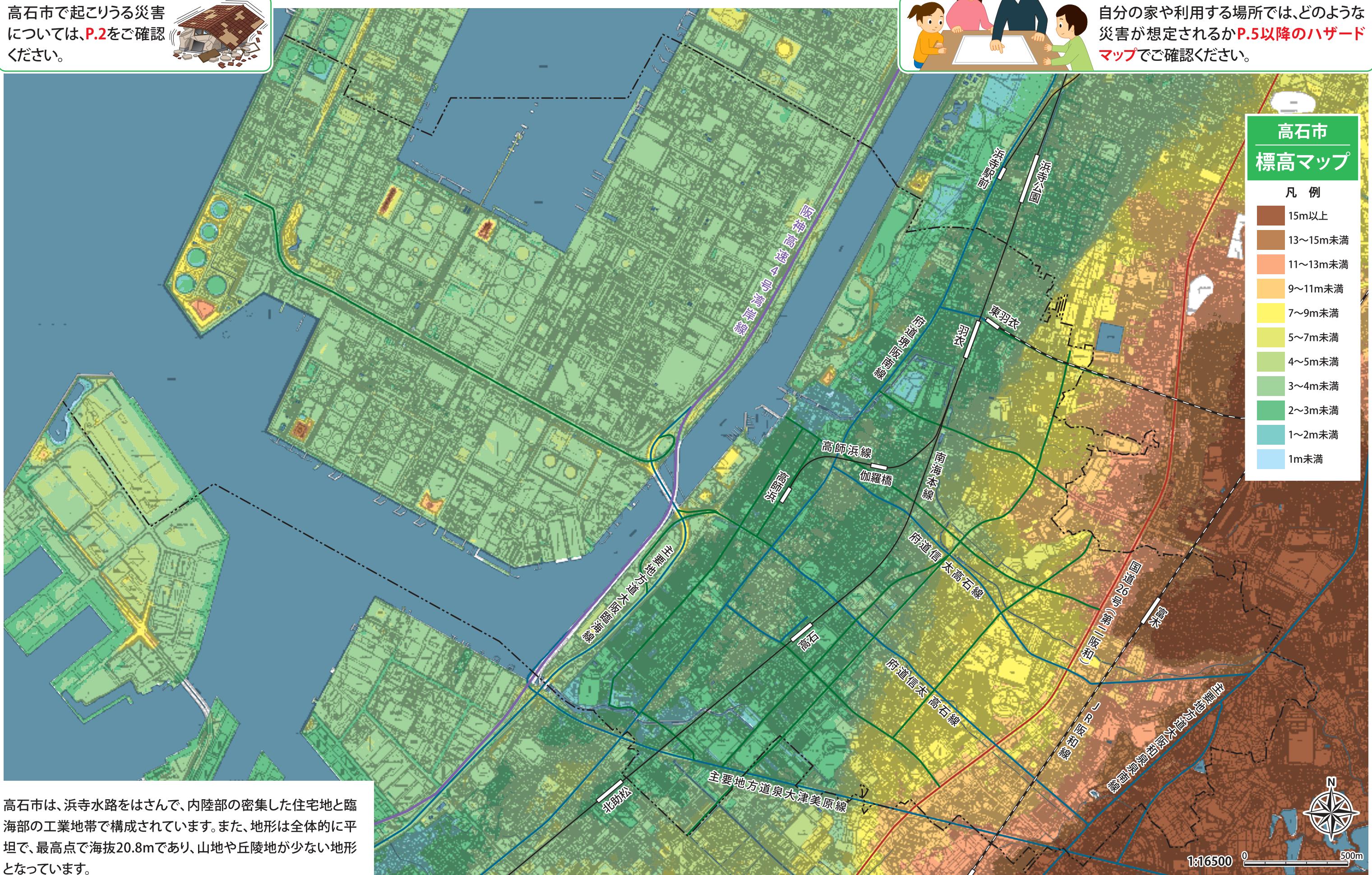
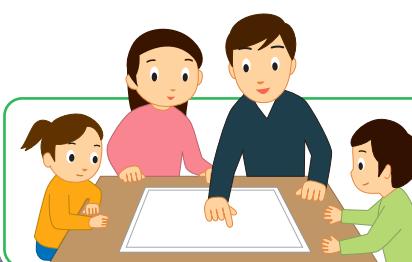


市の地勢（高石市の地形特性）

高石市で起こりうる災害について、P.2をご確認ください。



自分の家や利用する場所では、どのような災害が想定されるかP.5以降のハザードマップでご確認ください。



洪水+内水ハザードマップ

計画規模降雨

概ね100年に1度

芦田川 芦田川流域

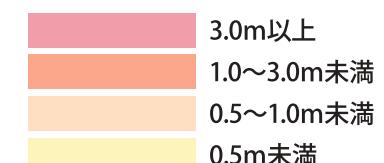
24時間総雨量 281.3 mm

1時間最大雨量 77.6 mm

内水氾濫

1時間最大雨量 75.0 mm

●浸水深

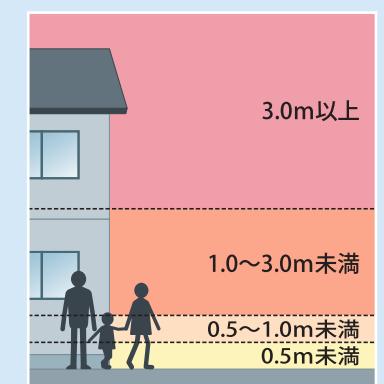


●施設等

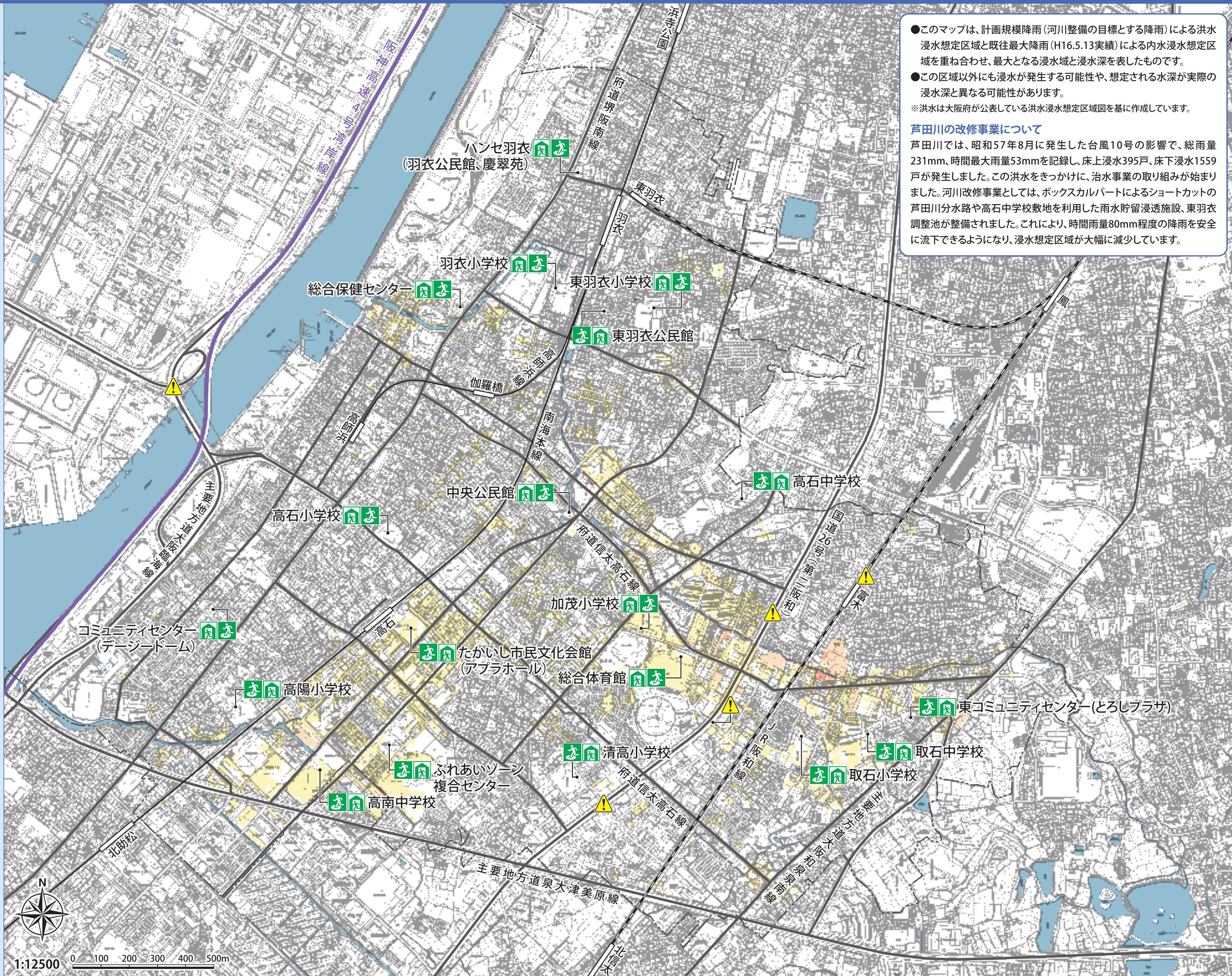
- △ 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- ⚠ アンダーパス(地下道)

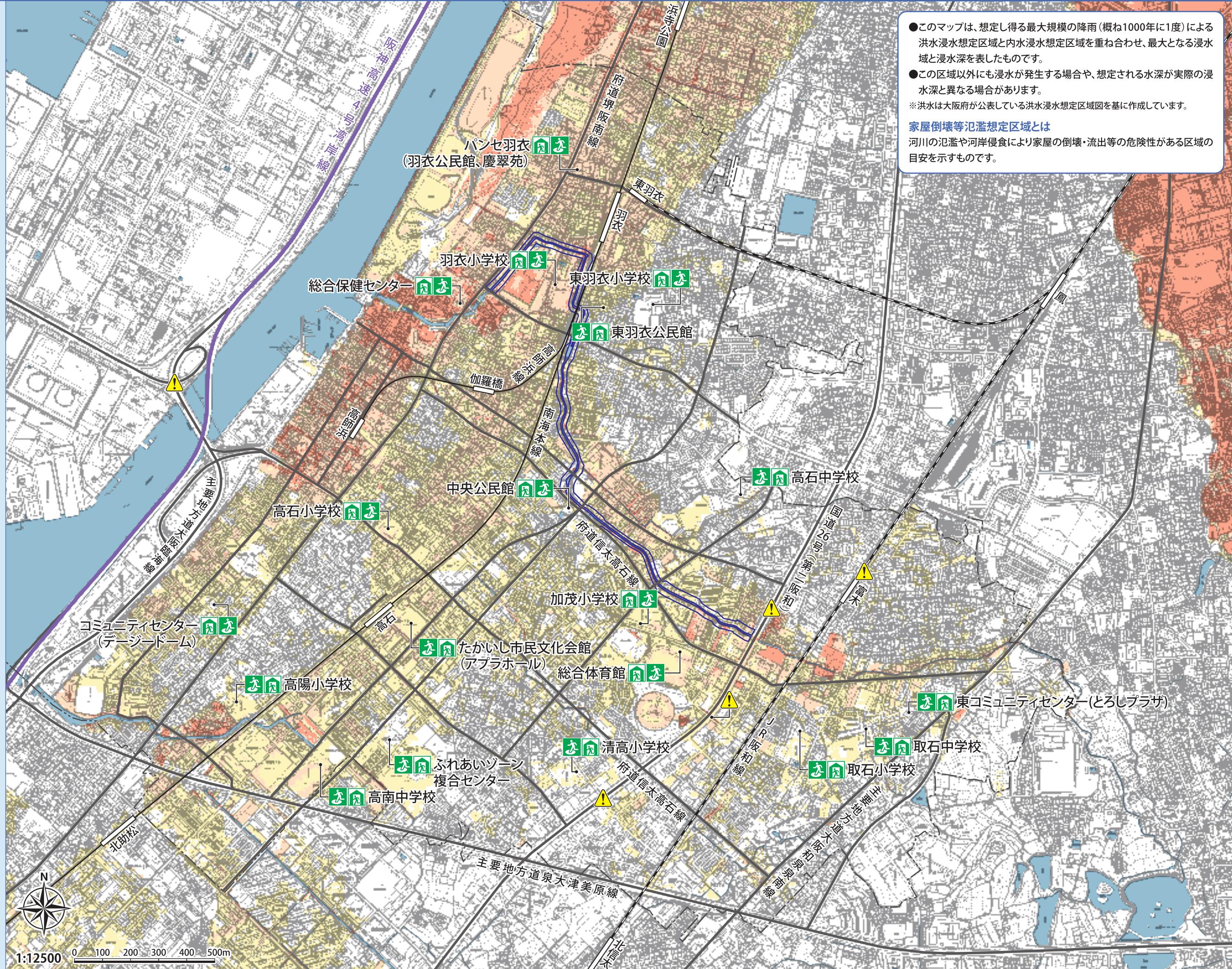
- 主要幹線道路
- 高速道路
- 鉄道

●浸水深の目安



市内の最大浸水深は、西取石5丁目の国道26号にある地下道の3.82mです。





●このマップは、想定し得る最大規模の降雨(概ね1000年に1度)による洪水浸水想定区域と内水浸水想定区域を重ね合わせ、最大となる浸水域と浸水深を表したものです。

●この区域以外にも浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※洪水は大阪府が公表している洪水浸水想定区域図を基に作成しています。

家屋倒壊等氾濫想定区域とは

河川の氾濫や河岸侵食により家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。

洪水+内水ハザードマップ

想定最大規模降雨

概ね1000年に1度

芦田川 芦田川流域

24時間総雨量 1150.0 mm
1時間最大雨量 144.0 mm

石津川 戎橋地点上流域

24時間総雨量 931.4 mm
1時間最大雨量 103.7 mm

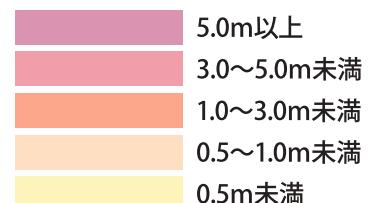
大津川 高津地点上流域

24時間総雨量 875.0 mm
1時間最大雨量 101.4 mm

内水氾濫

1時間最大雨量 147.0 mm

●浸水深



●家屋倒壊等氾濫想定区域

河岸侵食

●施設等

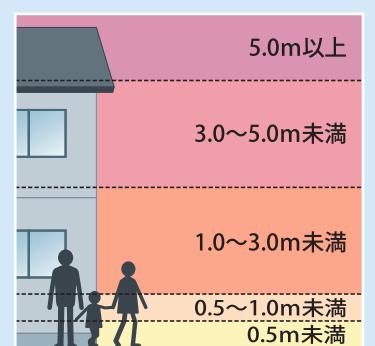
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- アンダーパス (地下道)

主要幹線道路

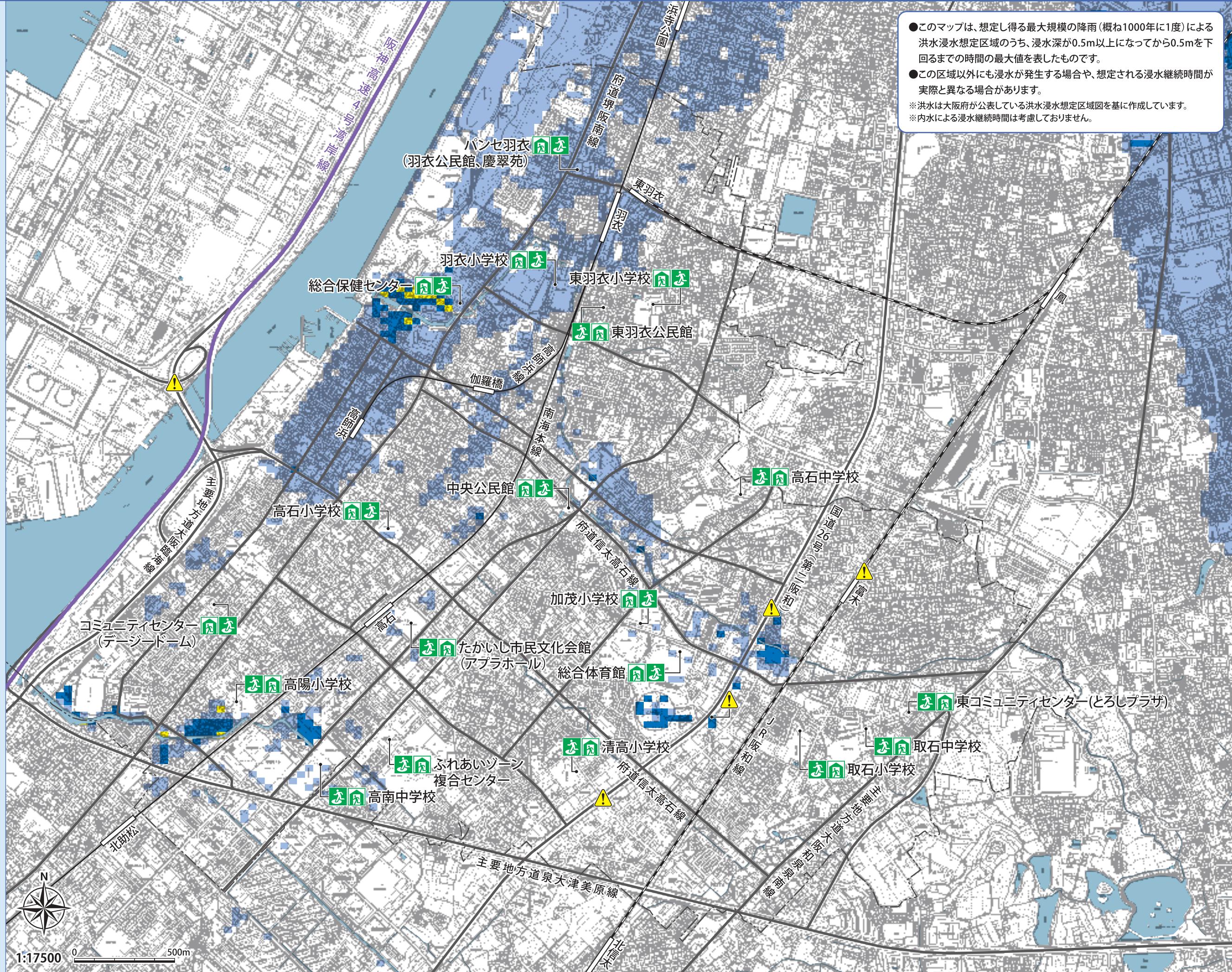
高速道路

鉄道

●浸水深の目安



市内の最大浸水深は、羽衣4丁目の高石市立老人保健施設きやらの郷にある地下道の4.89mです。



●このマップは、想定し得る最大規模の降雨(概ね1000年に1度)による洪水浸水想定区域のうち、浸水深が0.5m以上になってから0.5mを下回るまでの時間の最大値を表したものです。

●この区域以外にも浸水が発生する場合や、想定される浸水継続時間が実際と異なる場合があります。

※洪水は大阪府が公表している洪水浸水想定区域図を基に作成しています。

※内水による浸水継続時間は考慮しておりません。

洪水ハザードマップ

浸水継続時間

想定最大規模降雨

芦田川 芦田川流域

24時間総雨量 1150.0 mm
1時間最大雨量 144.0 mm

石津川 戎橋地点上流域

24時間総雨量 931.4 mm
1時間最大雨量 103.7 mm

大津川 高津地点上流域

24時間総雨量 875.0 mm
1時間最大雨量 101.4 mm

浸水継続時間 (浸水深0.5m以上)

12時間未満
12時間以上1日未満
1日以上3日未満

施設等

- △ 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- ⚠ アンダーパス(地下道)

— 主要幹線道路

— 高速道路

— 鉄道

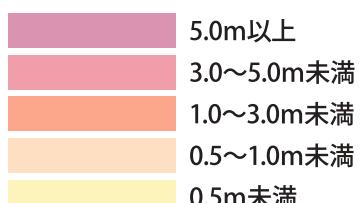
高潮 ハザードマップ

市街地

想定する台風

- 中心気圧 910 hPa(室戸台風級)
- 移動速度 73 km/hr(伊勢湾台風級)
- 〈台風の経路〉 大阪湾において潮位偏差が最大となる複数の経路

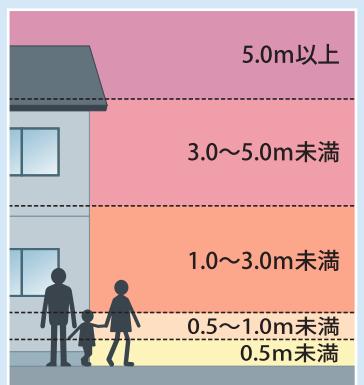
浸水深



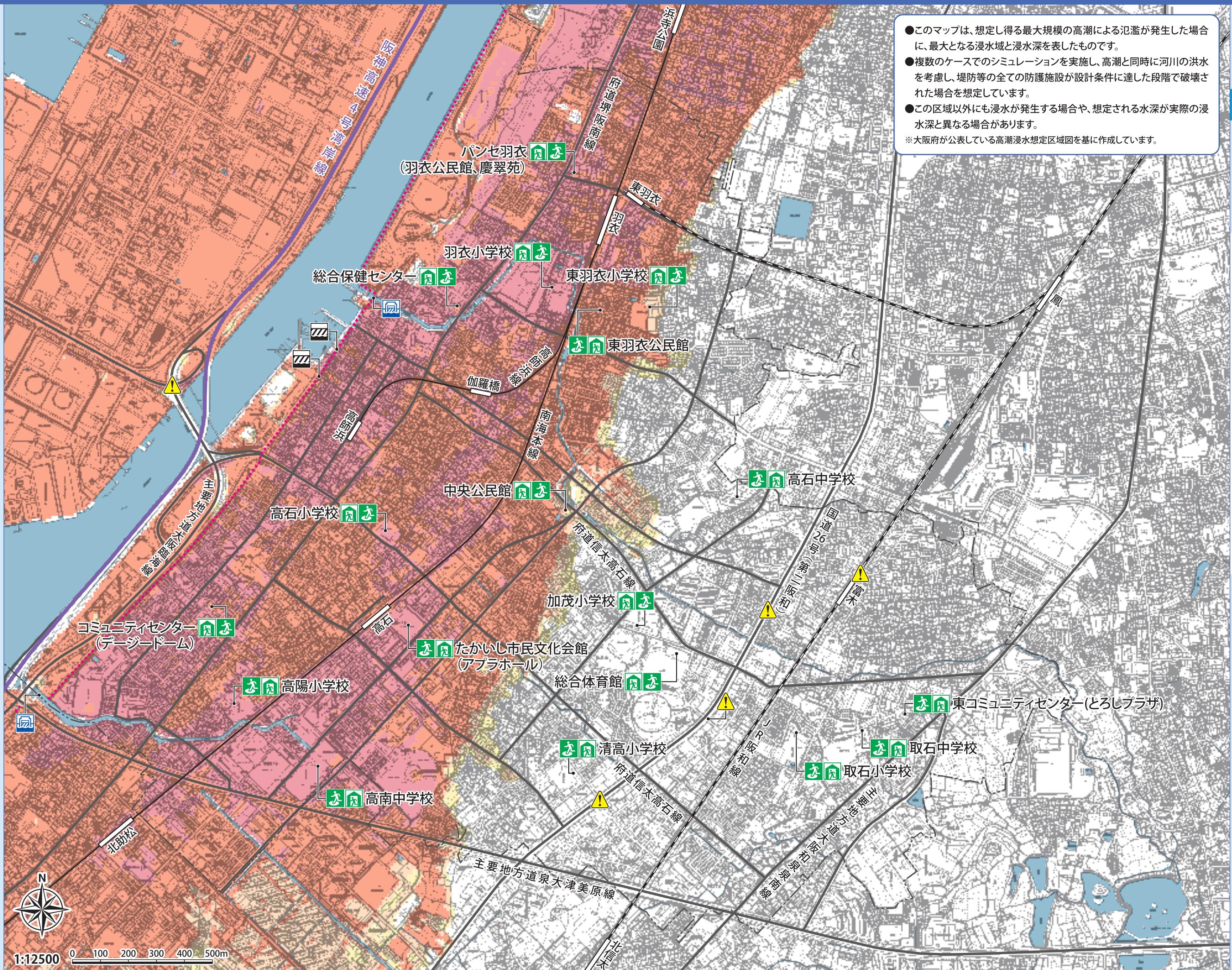
施設等

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- ⚠ アンダーパス(地下道)
- 閘門
- 防潮扉
- 防潮堤
- 主要幹線道路
- 高速道路
- 鉄道

浸水深の目安



市内の最大浸水深は、羽衣4丁目の高石市立老人保健施設きやらの郷にある地下道の5.02mです。



1:12500 0 100 200 300 400 500m



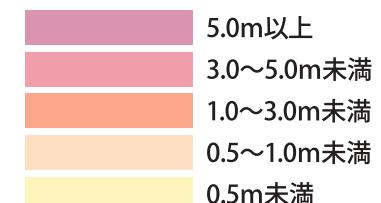
高潮 ハザードマップ

臨海部

想定する台風

- 中心気圧 910 hPa(室戸台風級)
- 移動速度 73 km/hr(伊勢湾台風級)
- 〈台風の経路〉 大阪湾において潮位偏差が最大となる複数の経路

浸水深

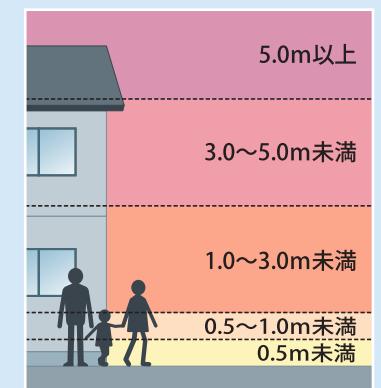


施設等

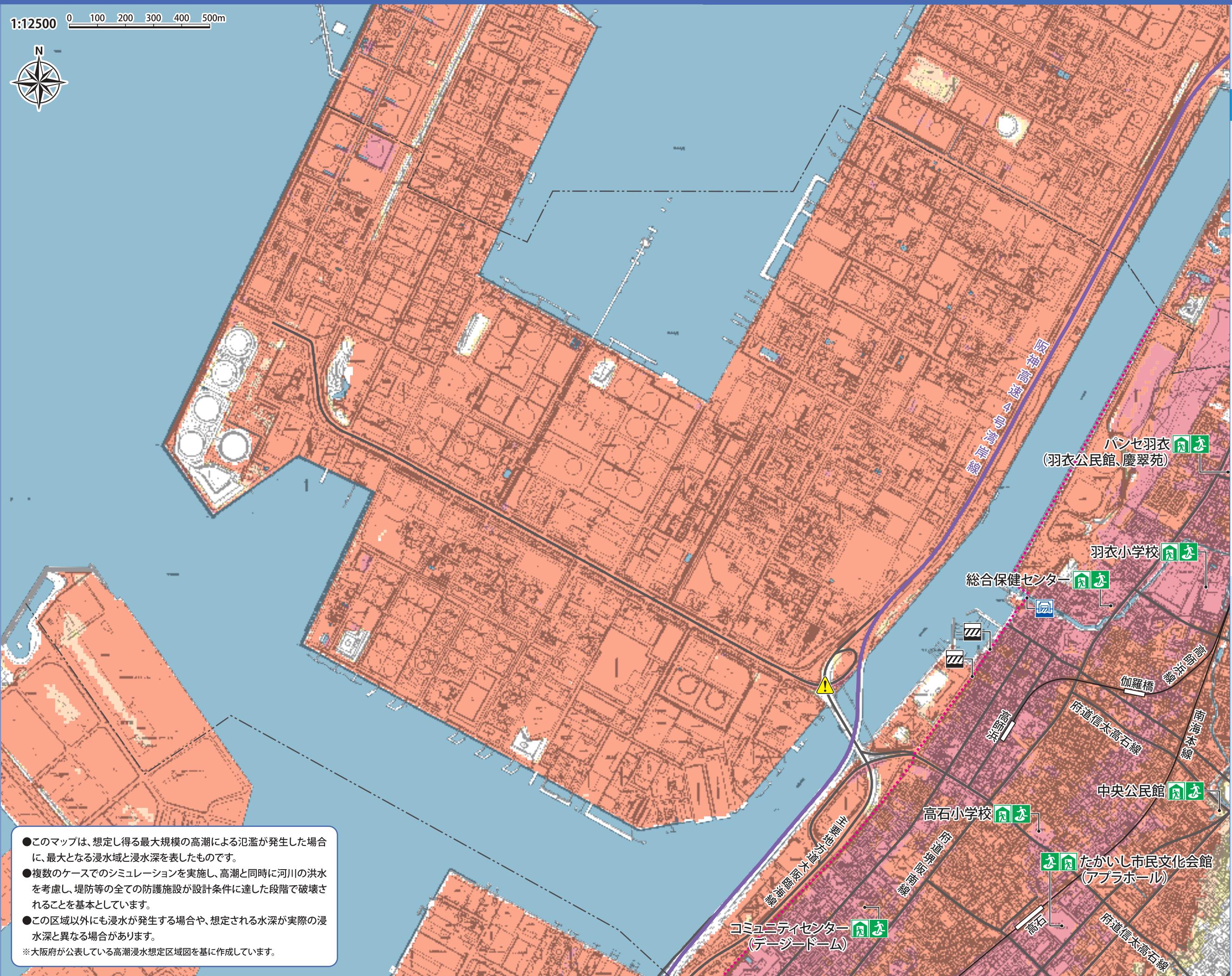
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- アンダーパス(地下道)
- 水門
- 防潮扉
- 防潮堤

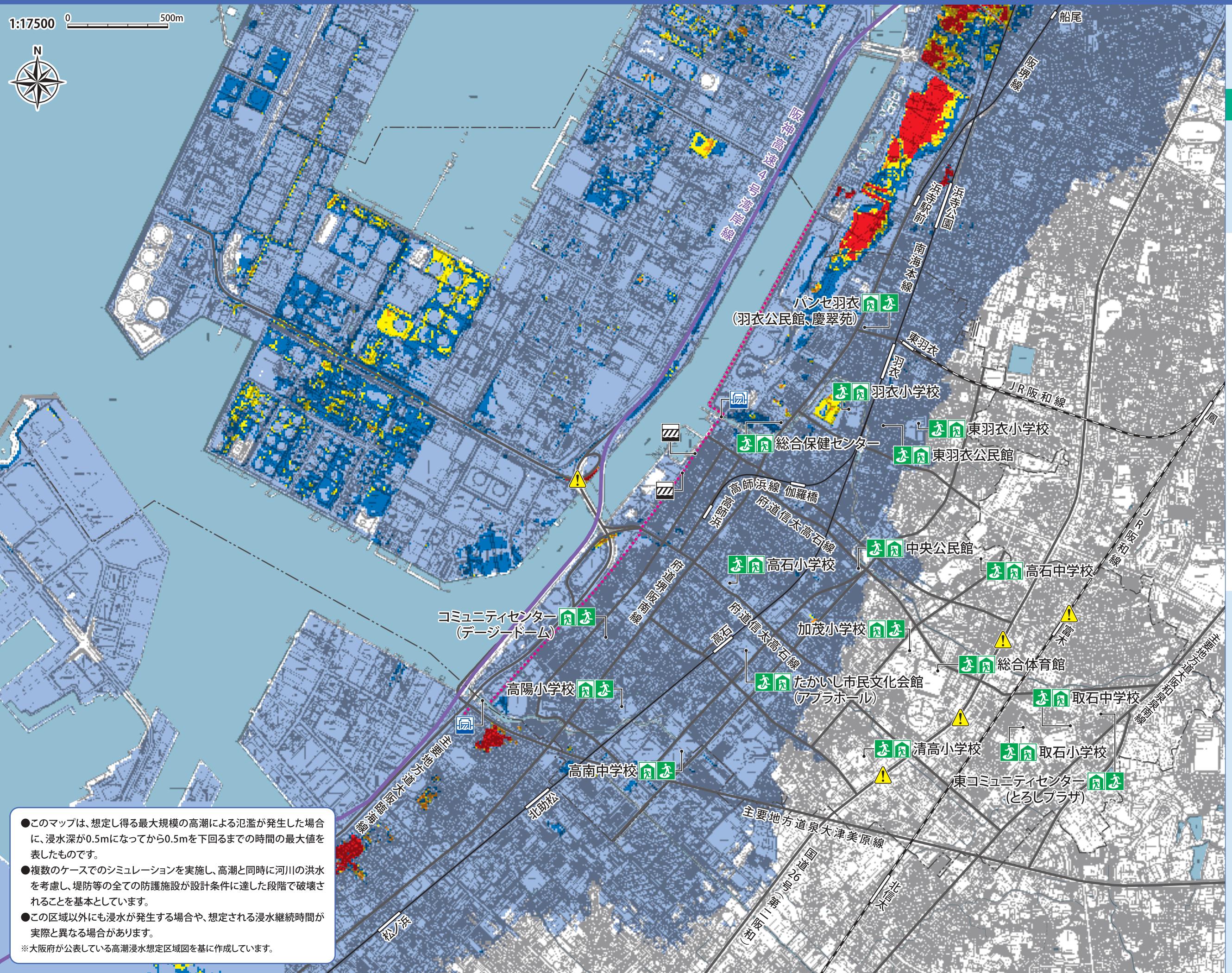
- 主要幹線道路
- 高速道路
- 鉄道

浸水深の目安



市内の最大浸水深は、羽衣4丁目の高石市立老人保健施設きやらの郷にある地下道の5.02mです。





高潮 ハザードマップ

浸水継続時間

想定する台風

- 中心気圧 …… 910 hPa(室戸台風級)
- 移動速度 … 73 km/hr(伊勢湾台風級)
- 〈台風の経路〉 大阪湾において潮位偏差が最大となる複数の経路

● 浸水継続時間 (浸水深0.5m以上)

12時間未満
12時間以上1日未満
1日以上3日未満
3日以上1週間未満
1週間以上

● 施設等

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- アンダーパス(地下道)
- 水門
- 防潮扉
- 防潮堤

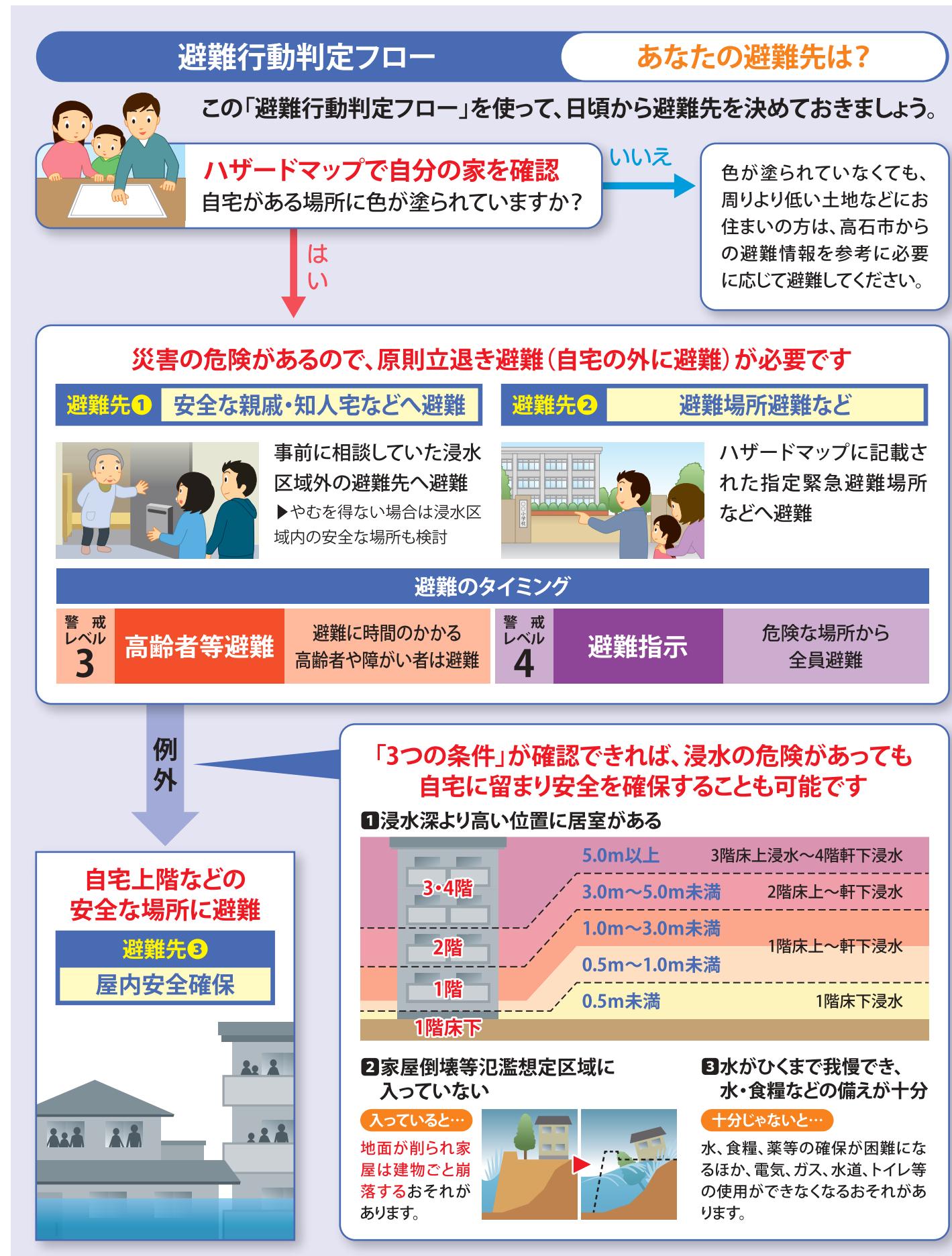
- 主要幹線道路
- 高速道路
- 鉄道

台風発生時にとるべき行動



風水害について

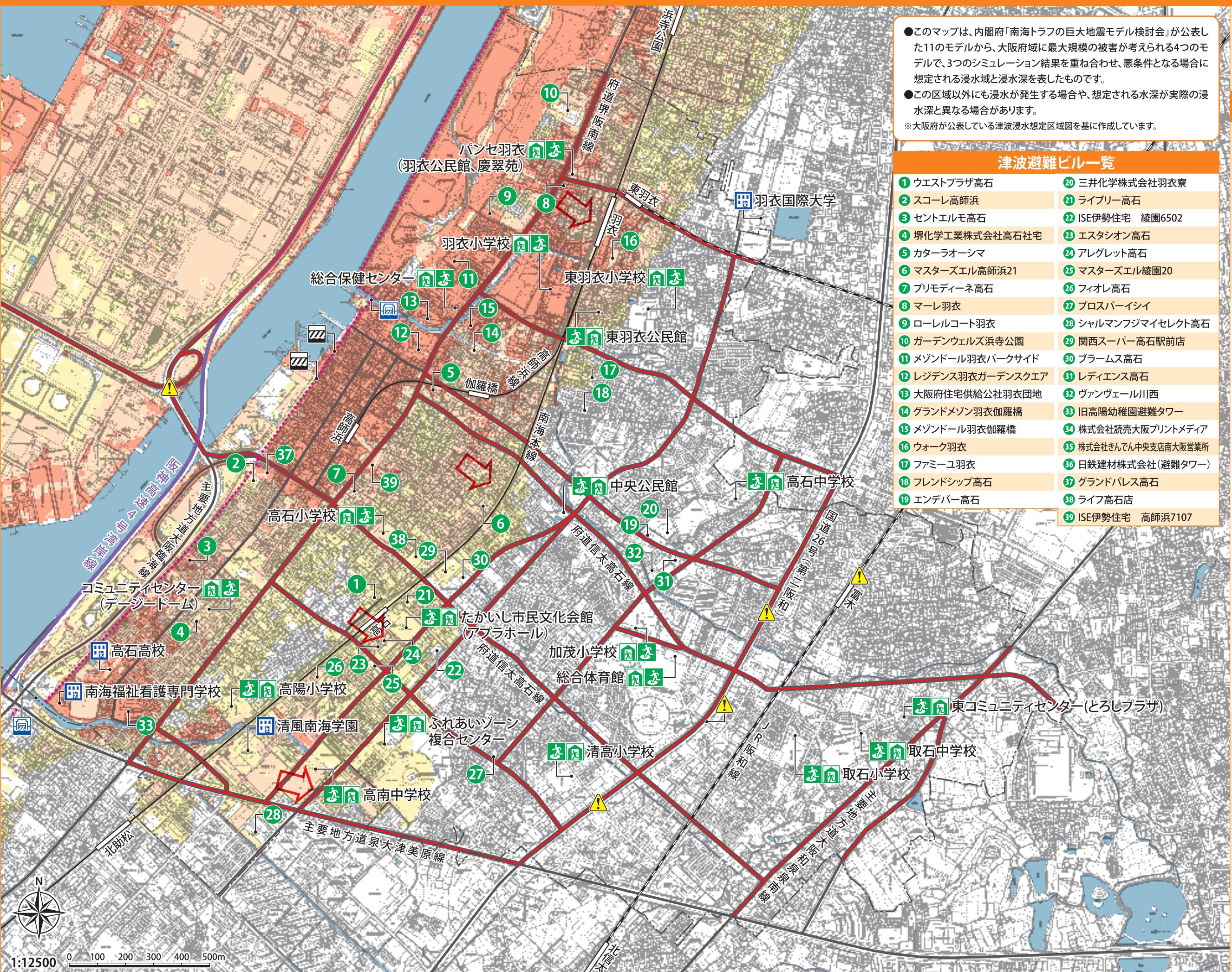
避難行動判定フロー



避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。

- 1 **状況により、早めに避難しましょう**
●避難の準備を心がけ、周辺の状況を確認し、早めに避難しましょう。
●両手を自由に使えるようにして、脱げにくい運動靴を履き、安全に避難しましょう。
- 2 **住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持ちましょう**
●特に連絡先などを伝えることが難しい人は、事前に防災メモを用意し、身につけて避難しましょう。
- 3 **非常持ち出し品はコンパクトにまとめましょう**
●非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。
- 4 **外出中の家族とは連絡を取り合いましょう**
●「どこどこへ避難する」といったような連絡を取り合いましょう。
- 5 **集団で助け合いましょう**
●単独での行動は避け、近所の人たちと助け合いながら避難しましょう。
- 6 **やむを得ない場合を除いて、車での避難は控えましょう**
●車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は控えましょう。
- 7 **できるだけ安全なルートで避難しましょう**
●川べり、地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。
- 8 **避難所などでは係の人の指示に従いましょう**
●避難所などに着いたら、住所、氏名などを報告し、係の人の指示に従いましょう。



津波避難ビル一覧

① ウエストプラザ高石	③1 レディエンス高石	③4 株式会社読売大阪プリントメディア	③7 グランドパレス高石
② スコール高師浜	③2 ヴァンヴェール川西	③5 株式会社きんでん中央支店南大阪営業所	③8 ライフ高石店
③ セントエルモ高石	③3 旧高陽幼稚園避難タワー	③6 日鉄建材株式会社(避難タワー)	③9 ISE伊勢住宅 高師浜7107
④ 堺化学工業株式会社高石社宅			
⑤ カターラオーシマ			
⑥ マスターズエル高師浜21			
⑦ ブリモディーネ高石			
⑧ マーレ羽衣			
⑨ ローレルコート羽衣			
⑩ ガーデンウェルズ浜寺公園			
⑪ メゾンドール羽衣パークサイド			
⑫ レジデンス羽衣ガーデンスクエア			
⑬ 大阪府住宅供給公社羽衣団地			
⑭ グランドメゾン羽衣伽羅橋			
⑮ メゾンドール羽衣伽羅橋			
⑯ ウォーク羽衣			
⑰ ファミユ羽衣			
⑱ フレンドシップ高石			
⑲ エンデバー高石			
⑳ 三井化学株式会社羽衣寮			
㉑ ライブリー高石			
㉒ ISE伊勢住宅 績園6502			
㉓ エスタシオン高石			
㉔ アレグレット高石			
㉕ マスターズエル綾園20			
㉖ フィオレ高石			
㉗ プロスパーイシイ			
㉘ シャルマンジマイセレクト高石			
㉙ 関西スーパー高石駅前店			
㉚ ブラームス高石			

津波ハザードマップ

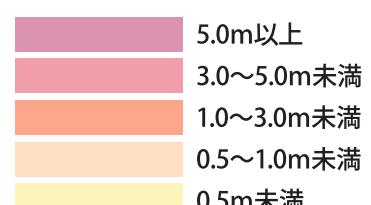
臨海部

想定する地震

南海トラフの巨大地震の4ケース

- 「紀伊半島沖～四国沖」に大すべり域を設定
- 「四国沖」に大すべり域を設定
- 「四国沖～九州沖」に大すべり域を設定
- 「三重県南部沖～徳島県沖」と「足摺岬沖」に大すべり域を設定

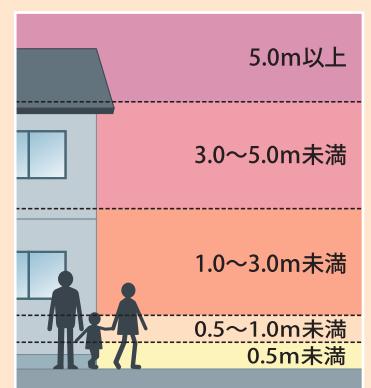
●浸水深



●施設等

- △ 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 津波避難協力施設
- ①～⑩ 津波避難ビル
- 避難方向
- ⚠ アンダーパス(地下道)
- 水門
- 防潮扉
- 防潮堤
- 主な避難路
- 主要幹線道路
- 高速道路
- 鉄道

●浸水深の目安



市内の最大浸水深は、羽衣4丁目13付近の芦田川沿い道路上の3.59mです。

●このマップは、内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」が公表した11のモデルから、大阪府域に最大規模の被害が考えられる4つのモデルで、3つのシミュレーション結果を重ね合わせ、悪条件となる場合に想定される浸水域と浸水深を表したものです。

●この区域以外にも浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

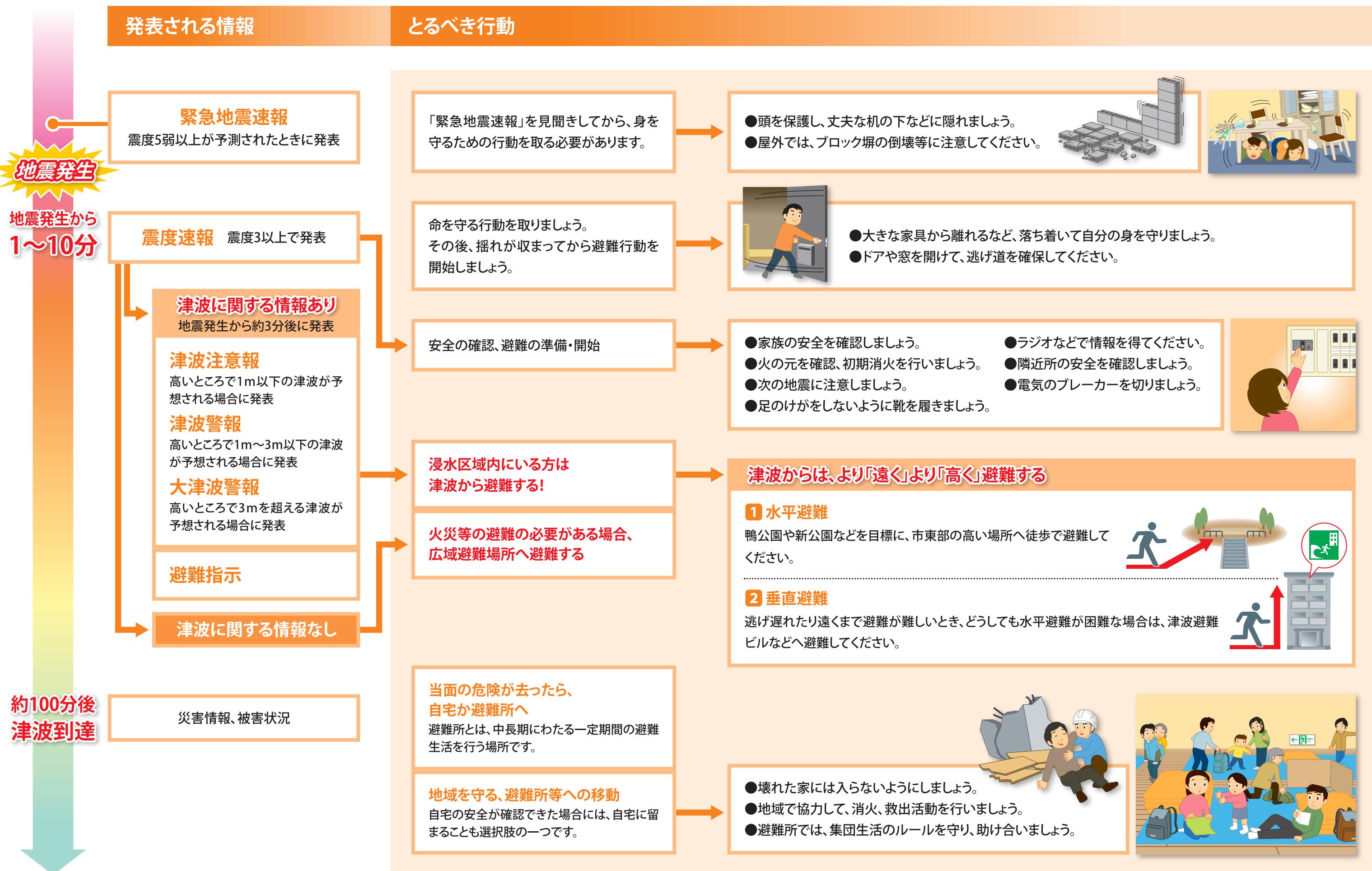
*大阪府が公表している津波浸水想定区域図を基に作成しています。



1:12500

0 100 200 300 400 500m

地震・津波発生時にとるべき行動



地震について

震度と揺れの状況

高石市で想定される震度

上町断層:6強

南海トラフ地震:6弱

震度4



- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が倒れことがある。

震度5弱



- 大半の人恐怖を覚え、物につかりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れことがある。

震度5強



- 物につかまないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れことがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れことがある。

震度6弱



- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

震度6強



- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

震度7



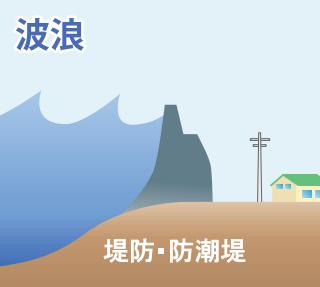
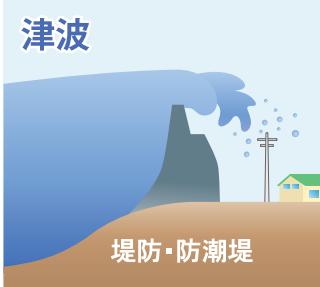
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

津波の特徴

地震・津波はいつ、どこで発生するか分かりません。津波が到達するおそれがある場所にいるときは、できるだけ早く、高いところに逃げる必要があります。津波の特徴を知り、身を守るためのポイントをしっかりと確かめておきましょう。

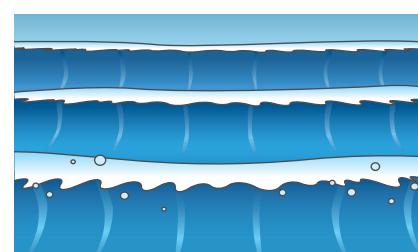
津波の破壊力は凄まじい

- 普通の波(波浪)と違い、津波は海底地盤の上下による海水全体の動きのため、海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せ、その破壊力は凄まじいものとなります。
- 引き波も長時間にわたり引き続けるために、家屋などが一気に海中へと引き込まれてしまいます。



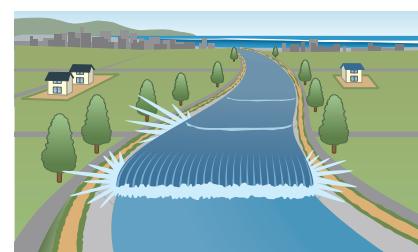
津波の速度は速い

- 津波が陸上をさかのぼるときの速さは、時速36km程度になります。これはオリンピックの短距離走者並みの速さです。
- 津波が見えてから、走って逃げ切ることは非常に困難です。



津波は繰り返し襲ってくる

- 津波は長い時間繰り返し襲ってきます。また、最初に到達する波が最も大きいとは限りません。
- 一度波が引いても、津波警報・注意報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。



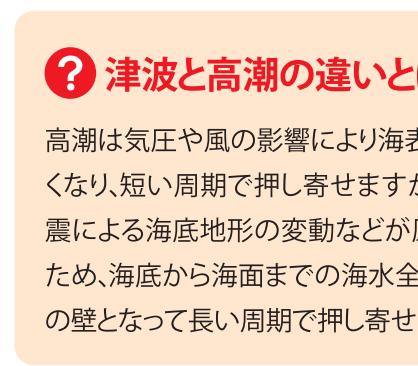
津波は河川を遡上する

- 津波は河口から侵入し、何キロメートルも上流に遡上(逆流)することができます。
- 遡上した津波が、河川堤防を越えて沿川地域に大きな被害をもたらすことがあります。
- 津波警報や津波注意報が解除されるまでは、海岸はもちろんのこと、河川にも絶対に近づかないでください。



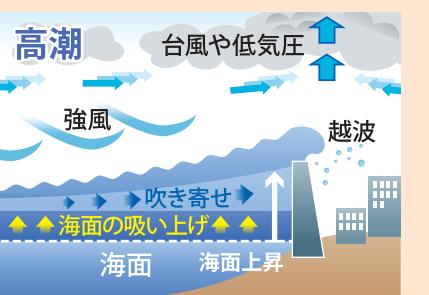
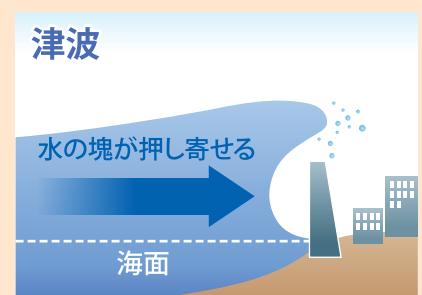
津波の前に引き波があるとは限らない

- 津波は引き波から始まるとは限りません。
- 地震の種類や震源附近の地形などの影響によっては、いきなり津波が襲ってくることがあります。



？津波と高潮の違いとは

高潮は気圧や風の影響により海表面の波が高くなり、短い周期で押し寄せますが、津波は、地震による海底地形の変動などが原因で起こるため、海底から海面までの海水全体が動き、水の壁となって長い周期で押し寄せます。



災害発生のメカニズム

洪水(外水氾濫)と内水氾濫

水害には、川の堤防が壊れたり、堤防から水があふれたりして発生する洪水と降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなることにより起こる内水氾濫があります。



洪水(外水氾濫)

長時間雨が激しく降ると、河川の増水により堤防が壊れたり、堤防から水が溢れ出して浸水します。また、その付近で雨が降っていないなくても、上流で降っていれば、河川が増水し、同様に浸水する危険性があります。



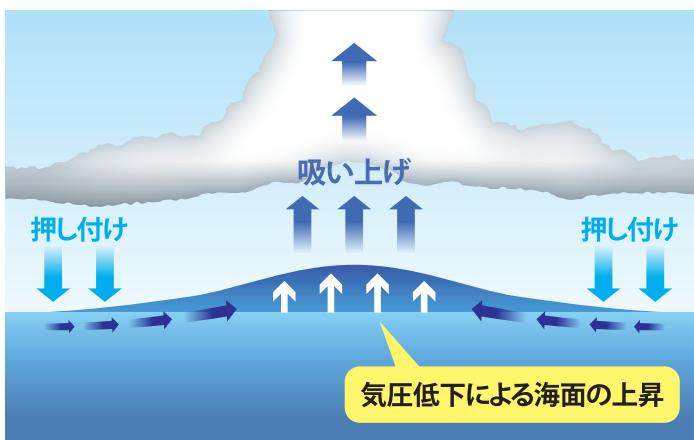
内水氾濫

短時間に集中して降る豪雨等により、水路や下水道の排水能力を超える大雨が降ったり、河川の水位上昇により十分に排水できなくなると、マンホールや側溝から雨水が溢れ、住宅地や道路などが冠水します。

高潮

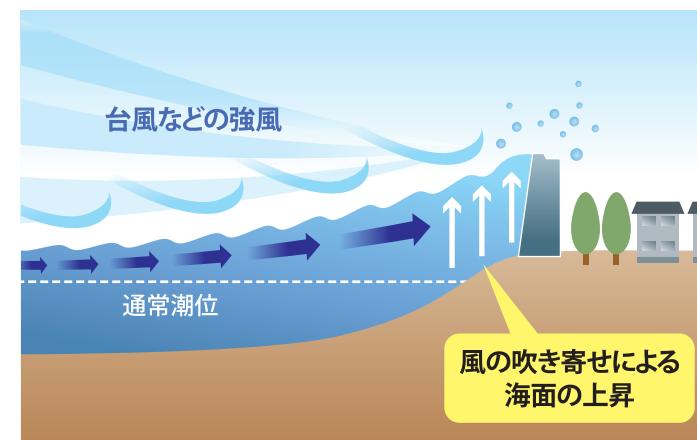
高潮とは台風や発達した低気圧によって、海岸付近で海面が異常に高くなる現象です。高潮発生の主な要因としては、以下の2つがあります。

●気圧の低下



台風や低気圧の中心気圧は周辺部より低いため、周辺部の大気が海面を押さえつけ、また、中心付近の大気が海面を吸い上げるように作用することにより海面が上昇します。

●風の吹き寄せ



台風などの強風が沖から海岸に向かって長時間にわたり吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられて海岸付近の海面が異常に上昇します。

地震

地球の表面は、プレートと呼ばれる厚さ数10kmの岩盤で覆われています。プレートは1年に数cmくらいの速さで動いており、この動きが地震を発生させるエネルギーとなります。地震の起り方は大きく分けて「内陸型地震」「海洋型地震」の2つに分類され、発生メカニズムの違いによって以下のタイプに分けられます。

内陸型 地殻内地震(上町断層帯)

浅い地殻に生じる、いわゆる直下型の地震で、「活断層型地震」とも呼ばれています。プレート運動によって生じる圧縮力によって蓄積されたひずみエネルギーを解放するため、浅い陸のプレートで断層運動を生じるもので、プレート間地震に比べて規模は小さくなりますが、発生源に近いため揺れを大きく感じます。

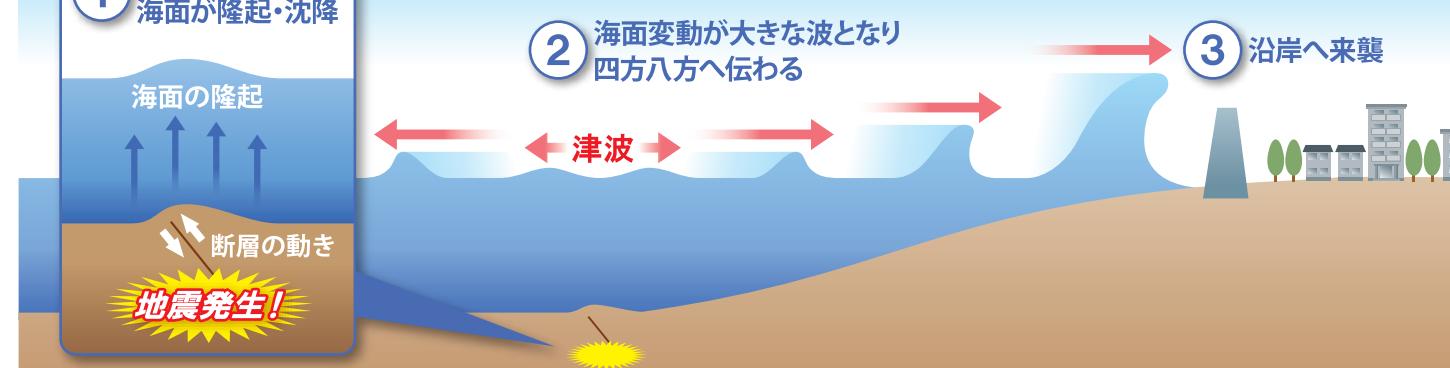
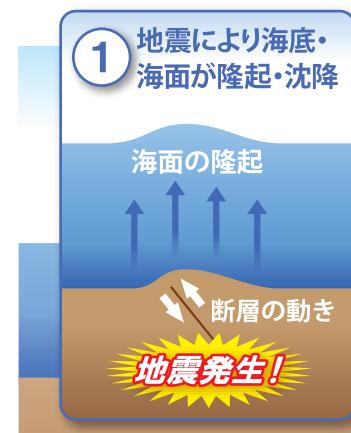
海洋型 プレート間地震(南海トラフ地震)

日本列島の太平洋岸のプレート境界で発生する地震で、「海溝型地震」とも呼ばれています。規模の大きなプレート間地震の発生間隔は、数十年から数百年と比較的短く、発生源が海底下の浅いところにあるため津波を伴う場合があります。



津波

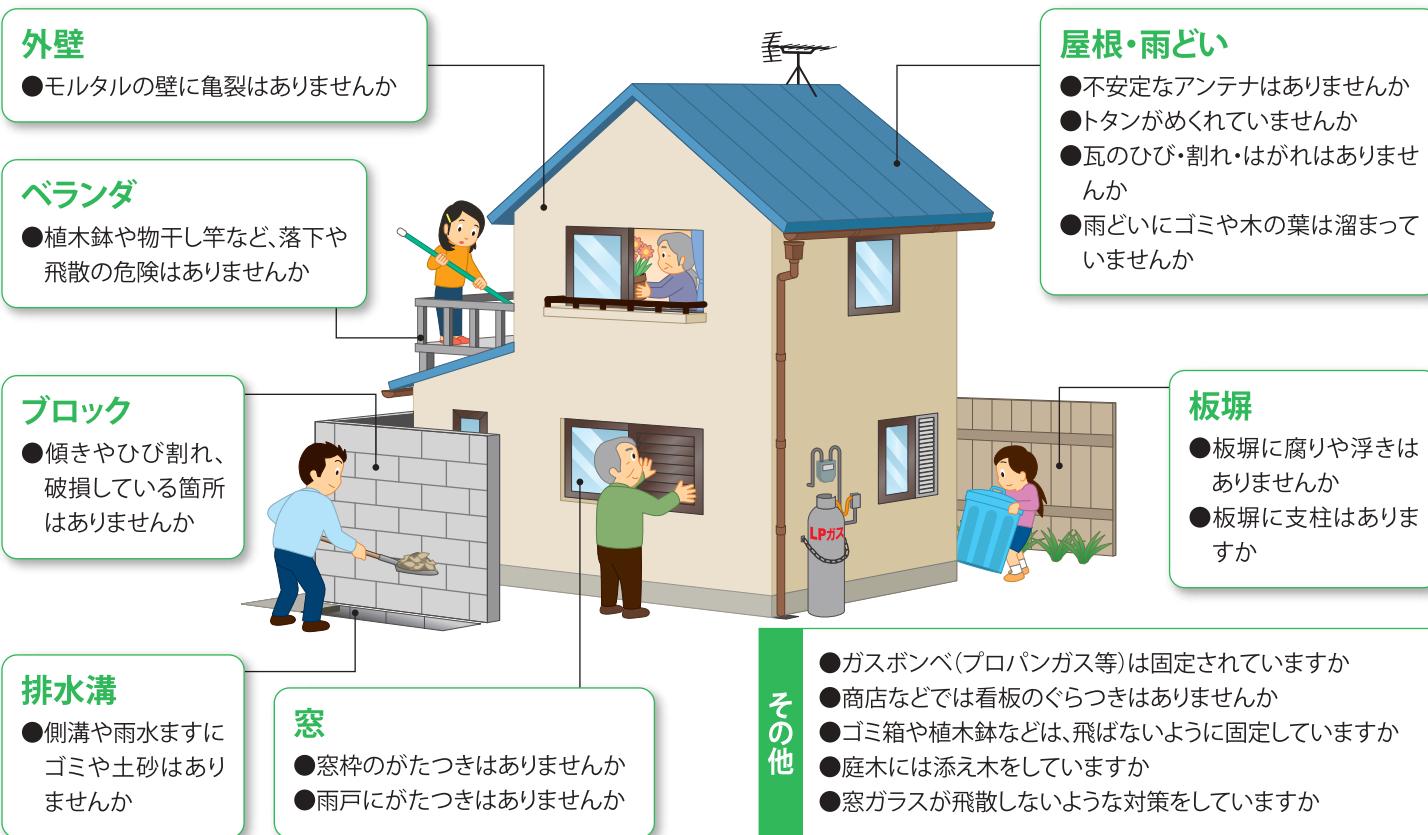
海底下で大きな地震が発生すると、断層運動により海底が隆起もしくは沈降します。これに伴って海面が変動し、大きな波となって四方八方に伝わるのが津波です。



自宅における備え

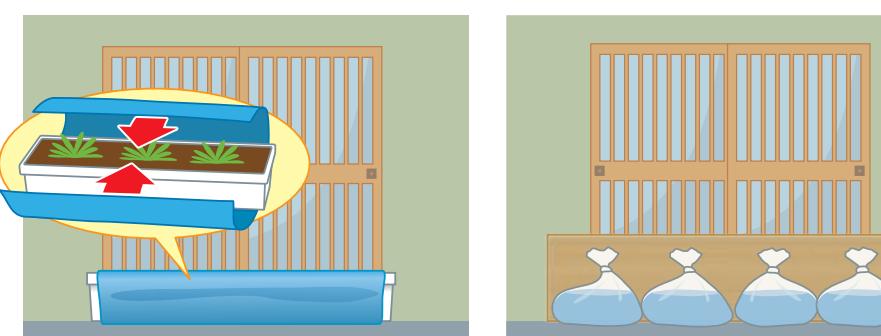
風水害 家屋の被害を抑える

台風や大雨などによる被害を最小限にとどめるために、日頃から家屋やその周囲の点検・修理・補強を行い、十分な風水害対策を講じておきましょう。



風水害 家庭でできる簡易水防

浸水が浅い場合には、土のう（無い場合は水のう）を設置することで、建物への浸水を防ぐことができます。簡易的な措置として、植栽用プランターや石油用ポリタンク、長めの板（はしごやテーブルでも可）などを、ビニールシートで包んで設置してもよいでしょう。道路よりも建物が低い場合や、地下室がある場合などは、止水板を設置しておくと、より効果的です。



簡易水のうの作り方

家庭で使用しているごみ袋（40リットル程度の容量）を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。

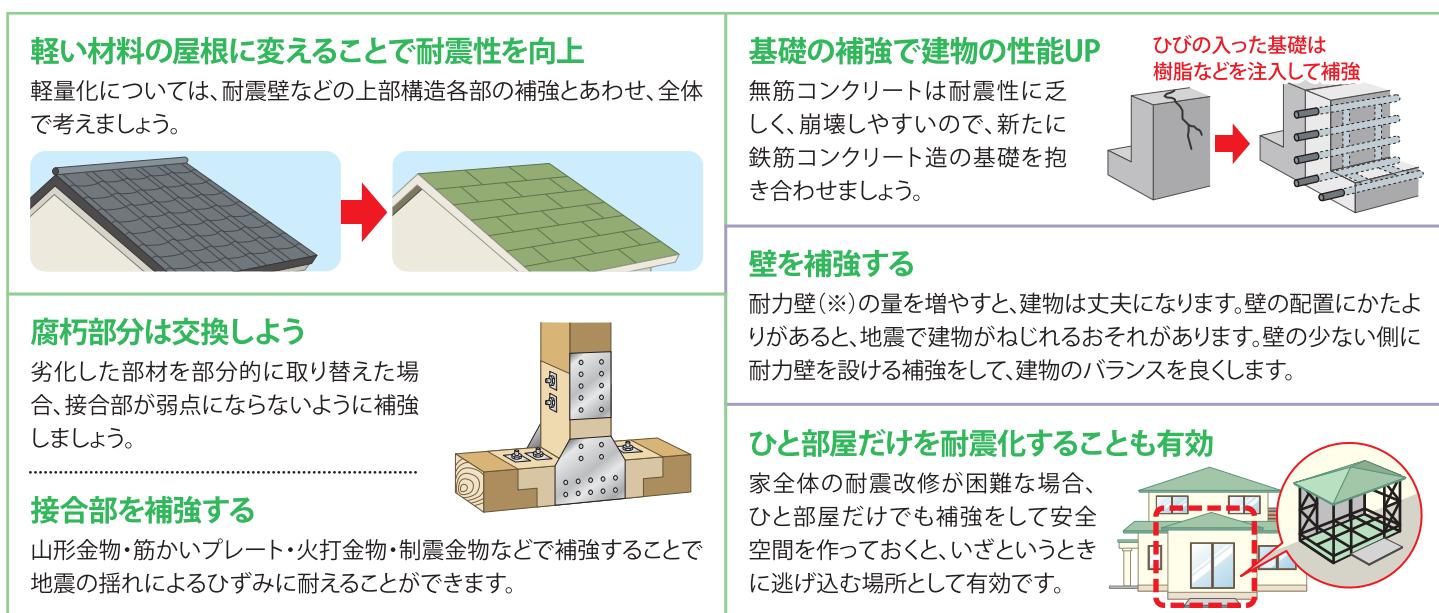
地震 今すぐできる地震対策

地震によって建物が倒壊しない場合でも、大きな家具の転倒やガラスの飛散などにより、ケガをしたり、閉じ込められたりするおそれがあるので、今すぐ地震対策をしましょう。



地震 建物の被害を軽減する

建物の耐震性を確認するために、まずは耐震診断を受けましょう。安全でないと診断された場合は、適切な耐震改修を行うことで安全性を確保できます。専門家に相談して、わが家に適した工事方法を選び、耐震改修を行いましょう。



地域での備え

自主防災組織の役割と活動

地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために結成される組織が“自主防災組織”です。日頃から防災に関する様々な取り組みを行うとともに、災害発生時には被害を最小限に止めるための活動を行います。



平常時の取り組み

- 防災資機材の整備
- 避難経路・危険箇所の確認



災害時の活動

- 住民の安否確認
- 初期消火活動
- 被害状況の収集・伝達

地域ぐるみで取り組む防災・減災

災害発生時には、市をはじめ、警察・消防などの防災関係機関が全力をあげて対応にあたりますが、火災や道路の寸断・断水・停電など様々な被害が広い範囲で起きた場合は、対応が非常に困難な事態が予想されます。このような場合には、地域ぐるみで協力し合い、助け合うことが大切になります。地域の自主防災組織を結成して、防災知識を身につけることや、いざというときの役割分担を決めるなどして地域の防災力を高めましょう。

自 助



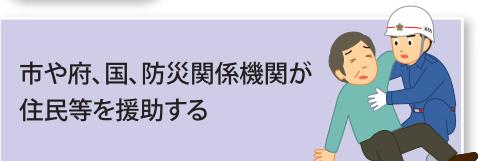
自分の命は自分で守る

共 助



自分たちの地域は自分たちで守る

公 助



市や府、国、防災関係機関が住民等を援助する

住民同士が協力して地域の防災力を高めよう

要配慮者について

要配慮者とは、年齢や障がい、言葉の違いなどによって災害発生時の対応に何らかのハンデを負っている人々のことです。一般に高齢者や障がい者、乳幼児や妊産婦、日本語を十分理解できない外国人の方々などが該当します。地域で協力しあいながら、近所の要配慮者の安否確認、避難施設への移動を支援しましょう。

高齢者・病人

- おぶって安全な場所まで避難する。
- 複数の介助者で対応する。



目の不自由な方

- 声をかけ情報を伝える。
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩先をゆっくり歩く。



肢体の不自由な方(車椅子)

- 階段では2人以上が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
- 介助者が1人の場合、ひもなどを用意し、おぶって避難する。



耳の不自由な方

- 話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいようにする。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



非常持ち出し品・備蓄品の準備

災害の危険が迫っているときは、すぐに避難しなければいけません。避難する場合に備えて、リュックサックなどに必需品をまとめ、持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。



非常持ち出し品

避難する場合に備えて、リュックサックなどにまとめて持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。

食料	救急・安全対策	貴重品
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日2~3リットルを目安) <input type="checkbox"/> 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など) <input type="checkbox"/> 携帯食(チョコレート、キャンディーなど) <input type="checkbox"/> 粉ミルク、液体ミルク、哺乳瓶 (赤ちゃんがいる場合)	<input type="checkbox"/> 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など) <input type="checkbox"/> 包帯、ガーゼ、ばんそうこう <input type="checkbox"/> 傷薬、消毒薬 <input type="checkbox"/> 持病のある方の薬、お薬手帳 <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ズキン <input type="checkbox"/> ホイッスル	<input type="checkbox"/> 現金(小銭) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印鑑 <input type="checkbox"/> クレジットカード類 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード、免許証など (本人確認できるもの)

衣類など

- 衣類(厚手の物と薄い物)
- 下着類
- タオル、毛布
- 手袋、軍手
- 寝袋
- 雨具

日用品など

- | | | |
|-------------|------------------|--------------|
| □ポリ袋(ビニール袋) | □携帯ラジオ(予備電池) | □紙おむつ |
| □新聞紙 | □携帯電話(充電器・バッテリー) | □生理用品 |
| □ろうそく、ライター | □筆記用具(油性マジック) | □布ガムテープ |
| □ナイフ、缶切り | □洗面用具 | □ロープ |
| □ティッシュペーパー | □メガネ | □地図(ハザードマップ) |
| □ウェットティッシュ | □マスク | |
| □懐中電灯(予備電池) | □使い捨てカイロ | |

備蓄品

日頃から、一週間分の食料と飲料水を備蓄品として常備しておきましょう。

食料	燃料・日用品など
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3リットルを目安) <input type="checkbox"/> 米(レトルトのご飯なども便利) <input type="checkbox"/> 缶詰、菓子類 <input type="checkbox"/> 粉ミルク、液体ミルク、離乳食	<input type="checkbox"/> カセットコンロ <input type="checkbox"/> 予備のガスボンベ <input type="checkbox"/> 毛布、寝袋 <input type="checkbox"/> ブルーシート <input type="checkbox"/> 割り箸 <input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> 布製ガムテープ <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ <input type="checkbox"/> なべ

備蓄>消費>補充を繰り返す

ローリングストック(循環備蓄)を心がけましょう

ローリングストック(循環備蓄)とは、普段から使用する食材、加工品を多めに買っておき、使ったら使った分だけ買い足していくことで、常に一定量の食料を家庭に備蓄しておく方法のことです。この備蓄方法を行うことで、いざというときにも日常生活に近い食生活を送ることができます。

備える



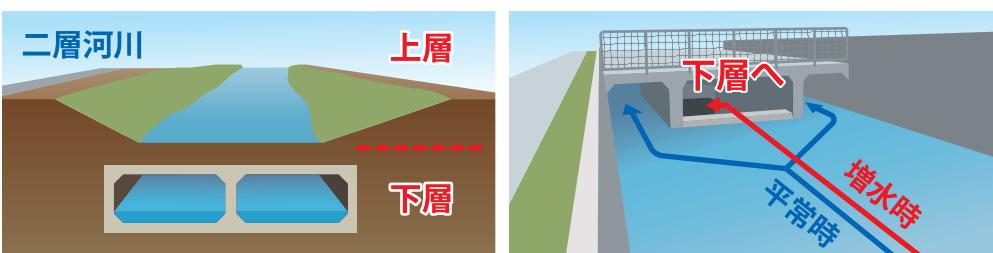
市の災害対策

風水害対策



河川の二層化

平常時は地上にある上層を水が流れていますが、大雨等で増水した場合は、地下にある下層へ水を流すことで、洪水を防ぎます。



2 水門・排水機場



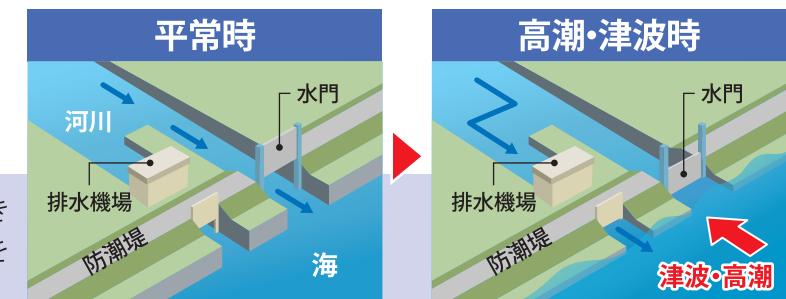
水門は高潮や津波の被害を防ぐために河川などを横切って設けられる施設です。排水機場は高潮や津波の時などに水門が閉められた後、流れてくる河川の水を海に排水することを目的とした施設です。

水門と排水機場により、高潮や津波による海水の流入を防ぎ、河川の水を海に排出します。



3 防潮堤

防潮堤は陸地に設けられた高潮や津波による海水の侵入を防ぐための施設です。市内の防潮堤は標高3.5mの潮位を想定して耐震化・かさ上げを行い、高潮や津波から住宅地を守っています。



平常時は水門を開けておき、河川から海に流れています。高潮や津波時は水門を閉めて、河川への逆流を防ぎます。河川の水は排水機場から海に流します。



地震・津波対策

4 津波避難タワー



津波避難タワーは津波避難ビルと同様に津波から浸水想定区域外への水平避難が困難な場合に、緊急的に一時避難をする場所であり、約100名が避難することができます。



5 市道高砂1号線の液状化対策

液状化とは地震の揺れによって地盤が液体状になる現象をいいます。液状化により、建物が沈下したり、傾いたりとともに、下水管などの地下埋設物が浮き上がりたりする被害が発生します。主要道路の液状化対策を行うことで、臨海部の早期の避難と復旧を可能としました。

液状化現象とは…



地震前は、砂などの粒がお互いにくっついて、その間に水がある状態です。

地震により、砂の粒同士が離れて、水に浮いた状態になります。

地震後、しばらくすると、バラバラになった砂の粒が沈んで、地面に水が出てきます。

液状化が起こると発生する被害

- 地盤の支持力が低下することにより発生する、建物等の沈下や傾斜。
- 噴砂(水と砂が地中から噴き上げてくる現象)などによる被害。
- 地下に埋設された水道管・ガス管・電線の損傷による、ライフラインの寸断。

避難所対策

6 総合体育館「カモンたかいし」



かまどベンチやマンホールトイレ、非常用発電機などを備え、避難所や物資集配拠点として活用します。

学校教育施設



災害発生時の地域住民の避難所となる学校教育施設は、耐震化を行っています。また、体育館には空調を設置し、避難所環境の改善を行っています。

避難施設一覧

避難施設について

市から避難情報が発令されたときや、ご自身で危険を感じたときは早めに避難行動を開始してください。災害が発生した場合に備えて、日頃から、最寄りの避難所の位置と安全な道順を家族みんなで確かめておきましょう。

△ 指定緊急避難場所 / □ 指定避難所

●指定緊急避難場所は災害時の危険を回避するために、一時的に避難する施設です。

※洪水・内水は想定最大規模降雨

●指定避難所は中長期にわたる一定期間の避難生活を行う施設です。

使用可:○ 2階以上使用可:▲ 3階以上使用可:■

No.	名称	所在地	電話番号	福祉避難所	施設利用の可否(対象災害別)		
					洪水+内水*	高潮	津波
1	コミュニティセンター(デージードーム)	千代田4丁目5-25	263-3317	○	▲	■	▲
2	高陽小学校	千代田5丁目8-40	263-7577		▲	■	▲
3	高石小学校	高師浜3丁目19-17	263-7660		▲	■	▲
4	羽衣小学校	羽衣3丁目2-52	263-7570		▲	■	▲
5	総合保健センター	羽衣4丁目4-26	267-1160		▲	■	▲
6	東羽衣小学校	東羽衣2丁目21-32	263-7588		○	▲	○
7	高石中学校	東羽衣6丁目6-45	263-6202		▲	○	○
8	たかいし市民文化会館(アプラホール)	綾園1丁目9-1	267-0018		▲	■	▲
9	ふれあいゾーン複合センター	綾園4丁目5-28	261-3831		▲		▲
10	高南中学校	綾園5丁目4-52	263-7606		▲	■	▲
11	清高小学校	西取石8丁目5-1	263-7566		▲	○	○
12	パンセ羽衣(羽衣公民館、慶翠苑)	羽衣1丁目11-22	265-3188	○	▲	■	▲
13	東羽衣公民館	東羽衣3丁目15-30	262-8545		▲	▲	▲
14	中央公民館	加茂1丁目5-7	265-6422		▲	▲	○
15	加茂小学校	加茂3丁目4-34	263-8881		▲	○	○
16	総合体育館	西取石6丁目5-6	263-2622	○	▲	○	○
17	東コミュニティセンター(とろしプラザ)	取石3丁目9-8	260-0550	○	▲	○	○
18	取石中学校	取石3丁目11-1	273-1214		▲	○	○
19	取石小学校	取石3丁目14-23	272-2945		▲	○	○

①～⑩ 津波避難ビル・タワー

- 大津波警報・津波警報が発表された場合は、浸水区域外の鴨公園や新公園などを目標に、より標高の高い地域を目指して直ちに避難してください。
- 津波到達までにどうしても避難困難な場合には、お近くの津波避難ビル・津波避難協力施設等の高いところに避難してください。
- 津波避難タワーとは、津波による被害が想定される地域の中でも、地震発生から津波到達までの時間的猶予や地理的条件等の理由により、近くの安全な高台等への避難が困難と想定される地域において、緊急的に一時避難をする場所として地域住民等が避難する施設です。

No.	名称	所在地	No.	名称	所在地
1	ウエストプラザ高石	千代田1丁目11-11	21	ライブリー高石	綾園1丁目1-21
2	スコーレ高師浜	千代田2丁目3-30	22	ISE伊勢住宅 綾園6502	綾園1丁目6-3
3	セントエルモ高石	千代田4丁目3-28	23	エスタシオン高石	綾園1丁目12-28
4	堺化学工業株式会社高石社宅	千代田4丁目8-5	24	アレグレット高石	綾園1丁目12-30
5	カターラオーシマ	高師浜1丁目1-9	25	マスターズエル綾園20	綾園3丁目2-5
6	マスターズエル高師浜21	高師浜1丁目25-5	26	フィオレ高石	綾園3丁目14-25
7	プリモディーネ高石	高師浜3丁目17-32	27	プロスパーイシイ	綾園6丁目3-16
8	マーレ羽衣	羽衣1丁目12-25	28	シャルマンフジマイセレクト高石	綾園7丁目4-15
9	ローレルコート羽衣	羽衣2丁目5-45	29	関西スーパー高石駅前店	加茂1丁目21-23
10	ガーデンウェルズ浜寺公園	羽衣2丁目2-21	30	プラームス高石	加茂1丁目20-9
11	メゾンドール羽衣パークサイド	羽衣4丁目2-37	31	レディエンス高石	西取石3丁目6-16
12	レジデンス羽衣ガーデンスクエア	羽衣4丁目13-23	32	ヴァンヴェール川西	西取石3丁目7-21
13	大阪府住宅供給公社羽衣団地	羽衣4丁目5-20	33	旧高陽幼稚園避難タワー	千代田6丁目12-48
14	グランドメゾン羽衣伽羅橋	羽衣5丁目1-43	34	株式会社読売大阪プリントメディア	高砂3丁目40
15	メゾンドール羽衣伽羅橋	羽衣5丁目1-65	35	株式会社きんでん中央支店南大阪営業所	高砂3丁目12-1
16	ウォーク羽衣	東羽衣3丁目8-20	36	日鉄建材株式会社(避難タワー)	高砂2丁目11
17	ファミユ羽衣	東羽衣5丁目17-25	37	グランドパレス高石	千代田2丁目3-6
18	フレンドシップ高石	東羽衣5丁目26-41	38	ライフ高石店	高師浜3丁目20-20
19	エンデバー高石	東羽衣6丁目20-22	39	ISE伊勢住宅 高師浜7107	高師浜3丁目1-15
20	三井化学株式会社羽衣寮	東羽衣6丁目21-11			

□ 津波避難協力施設

- 津波避難協力施設は、開放時間のみ受け入れ可能な施設です。

No.	名称	所在地	No.	名称	所在地
1	清風南海学園	綾園5丁目7-64	3	南海福祉看護専門学校	千代田6丁目12-53
2	高石高校	千代田6丁目12-1	4	羽衣国際大学	堺市西区浜寺南町1丁89-1